

2021年度 第41回 大阪府学生バレーボール6人制身長制優勝大会

【競技上の注意事項】

1. 競技方法

- 1) 2021年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則に則り行います。
※ 男子175cm以下、女子165cm以下の身長制限大会とします。
(2021年度関西大学バレーボール連盟春季、秋季リーグ戦登録で確認します。)
リベロ・プレーヤーに関しては身長制限はありません。
- 2) 1日目・・・ 3チームによる予選グループ戦を行います。
※ 3セットマッチ(25点制)、ただし、3セット目は15点制とします。
2日目・・・ 各グループ1位及び各予選グループ2位の最上位の4チームによる決勝トーナメントを行います。
※ 3セットマッチ(25点制)とします。
- 3) 競技進行等は、競技日程に沿って行います。
- 4) 試合開始時刻より15分経過しても選手が揃わない場合は棄権とみなします。
- 5) 予選グループ戦の順位は、勝率、セット率、得点率の順とします。
- 6) 優勝大会のため、シードは採用しません。

2. 抽選

- 1) 申し込み順によるフリー抽選を大阪府学生バレーボール連盟が行います。
- 2) 同一大学から複数チーム出場している場合、同一グループで対戦する場合があります。

3. チーム構成

- 1) ベンチに有効に登録された部長、監督、コーチ、トレーナー、主務(当該大学学生)の各1名、選手14名以内の計19名以内の着席を認めます。尚、ベンチスタッフは必ず所定のマークを左胸につけてください。
- 2) 監督、コーチ、トレーナー、主将、主務及び選手の背番号の変更は所定の用紙に記入して、第1試合はプロトコール20分前までに届けてください。2試合目以降については前の試合の1セット目終了までに届け出てください。指定期間までに完了しない場合、その試合を没収する場合があります。
- 3) 試合開始後に遅れてきたチーム役員及び選手のベンチへの着席は認めますが、そのセットが終了するまで、役員権の行使は認めません。ただし、選手はその限りではありません。
- 4) 13名以上の選手構成の場合、必ず2名のリベロ・プレーヤーを含めなければならない。

4. ユニフォーム

- 1) ユニフォームとは、ジャージ(シャツ)、ショーツを指す。ソックスもユニフォームに含まれる。
- 2) ユニフォームは、配色やデザインが統一されなければならない。(リベロ・プレーヤーを除く)
- 3) ソックスについては、長さや色を統一し、刺繍(ロゴマーク等)のワンポイントまでの違いは認められます。尚、くるぶしが見えるような短いソックスを履いての試合への参加は認められません。
- 4) アンダーウェアの扱いは、ユニフォームの袖や裾、首等からはみ出してはならない。ただし、プレーの動作によってユニフォームの下から見えてしまうことは故意に見せるものではない限り制限されない。また、パワーパンツについては、一切見えないようにしてください。

5. ベンチ・スタッフの服装

- 1) ベンチ・スタッフの服装は、ネクタイ・ジャケットを着用した正装(季節や気温に応じてカッターシャツ・スーツパンツ)のみの着用を認めます。また、チームで統一されたトレーニングウェアを着用しなければならない。尚、部長、監督が正装し、その他の役員が統一されたトレーニングウェアを着用してもよい。但し、Tシャツ等の襟の無いものや、短パン、ハーフパンツは許可されません。

6. 学生役員

- 1) 予選グループ戦は、そのグループで試合のないチームが担当してください。
※ 主審、副審、線審4名、記録、点示各2名の計9名で行ってください。
- 2) 決勝トーナメント第1試合は、第2試合のチーム、第2、第3試合は、前試合の敗者が担当してください。
※ 第1試合は、左側<3>チーム5名(主審、線審4名)、右側<4>チーム4名(副審、記録、点示2名)で行ってください。
- 3) 人数が不足する場合は、他のチーム等に依頼してください。
- 4) 主審、副審は必ず、審判用ユニフォームを着用すること。
- 5) ラインジャッジは、チームで統一された服装を着用すること。

7. その他

- 1) 大学生の競技違反については、
「全日本大学バレーボール連盟競技違反行為等に関する規程」
「全日本大学バレーボール連盟競技違反等に対する連盟規律委員会内規」
「競技違反行為及びマナー違反行為規律委員会処分基準細則」
いずれも(平成26年4月1日制定)を適用し、大阪府学生バレーボール連盟で審議します。

【審判上の注意事項】

1. ボールシステム、テクニカルタイムアウト、プレイングコートについて
 - 1) 試合は全て1ボールシステムで行います。※試合球⇒男子モルテン、女子ミカサ
 - 2) テクニカルタイムアウトを採用します。
 - 3) エンドライン後方6.5mの位置にサーブ制限ラインを引きます。
2. 試合開始前
 - 1) 監督は、プロトコール前、記録用紙に記載された競技者の氏名とナンバーを確認し、サインする。
(スターティングリベロが決まっている場合は、上段に記入する)
 - 2) チーム・キャプテンは、試合開始前にサインし、チームを代表してトスをする。
 - 3) 各セット開始前に提出されたライン・アップシートは、記録員または副審に手渡した後は変更ができない。
3. 競技中
 - 1) 競技の中断(タイム・アウト)は、監督(監督がいない場合はゲーム・キャプテン)が要求できる。
 - 2) 競技の中断(タイム・アウト、競技者交代)の要求は、ノーカウント直後は認められない。
 - 3) 交代競技者が交代を要求する時は、コートに入る準備をして競技者交代ゾーンに入らなければならない。2組の交代競技者の場合、コートに入る2人目は副審がサイドラインへ誘導するまで後方で待機してください。
 - 4) 監督は、試合中に試合を妨害あるいは遅延させない限り、自チームのベンチ前のフリーゾーン(アタック・ライン延長戦からウォーム・アップ・ゾーン)の範囲内で立ったまま、あるいは歩きながらコート上の選手に指示することができる。
 - 5) 試合中、相手チームに対して選手を牽制するような言動は認められない。
 - ① 相手チームの選手の名前や番号を特定するような行為については、罰則の対象となる。
 - ② 監督が線審の前で、アピールするようなライン判定をする行為についても罰則の対象となる。
 - 6) 不法な行為については、軽度な不法な行為と罰則につながる不法な行為に分けられる。
 - ① 「軽度な不法な行為」は、罰則の対象にならないが、口頭またはイエローカードを使用して警告される。
 - ② すべての不法な行為にたいする罰則は、個人への罰則である。これは試合終了まで有効であり、記録用紙に記入される。
 - ③ 同じ試合で、同じチームメンバーが不法な行為を繰り返した場合は、累進的な罰則になる。(罰則段階表による)
4. ワイピング行為について
 - 1) クイック・モップは当該チームから2名まで配置することができる。服装は、ユニフォーム、ベンチ・スタッフの服装以外の統一された服装でなければならない。ベンチの両サイドに1名ずつ待機し迅速に行ってください。
 - 2) クイック・モップがいない場合は、コート上の選手が行うので、ワイピング用の布を保持すること。
 - 3) 試合開始前、タイム・アウト、及びセット間におけるワイピングはベンチの控え選手または、クイック・モップが必ず行うこと。
 - 4) クイック・モップが応援、及びチームのマネジメント行為(ドリンク、アイシング作り等)をすることは一切禁止する。それらの行為はチームに対しての警告になる。
5. リベロ・プレーヤーの取扱いについて
 - 1) リベロ・プレーヤー(以下リベロとする)は、チームキャプテンにもゲームキャプテンにもなれない。
 - 2) リベロは1名の場合、リベロが負傷した時は、主審の許可を得て、ベンチ入りしているプレーヤーをリベロとして再指名することを認める。この場合に限りリベロ・ピブスの着用(リベロ・ピブスはチームで準備する)を認める。2人目のリベロが負傷した場合は、1名のリベロが負傷した場合と同じ扱いとする。
 - 3) リベロプレーヤーはチームの他の競技者とははっきりと区別できる対照的な色のユニフォーム(少なくともジャージ(シャツ)だけは)を着用しなければならない。(左右対称とか上下対称ということではなく、はっきりと区別できるデザインであること。)
 - 4) リベロと他の競技者とのユニフォームの色が共に2色以上を用いる場合、それぞれ同色を用いないように注意すること。
 - 5) リベロ・ピブスの着用は認められない。
6. 競技終了後
 - 1) 監督、キャプテンは試合終了後、審判に対して挨拶すること。
 - 2) キャプテンは、記録用紙にサインすること。
7. 学生役員について
 - 1) 担当する試合のプロトコール開始5分前までに記録席に集合すること。

【申し合わせ事項】

1. 第1試合前の競技エリアの開放は、第1試合のチームとします。
※ 予選グループ戦、第4試合前の競技エリアの開放は、第4試合のチームとします。
2. 試合間のベンチを入れ替わる際は、前試合の両チームが完全にコート及びベンチを退くまで、競技エリアに入らないよう守ってください。
3. 公式練習は3分間とし、コート外でのボール拾いをエントリー以外で5名まで許可しますが、コート内に入ることは、球出し等の練習に直接携わる行為は禁じます。尚、この5名の服装は、ユニフォームやベンチスタッフの服装と異なる服装とします。また、公式練習後は速やかに競技エリアから引き上げてください。
4. 連続試合設定のボールを使用した合同練習は、プロトコール10分前からとします。
5. ベンチには、ボール・飲料水・救急用具等の試合に必要なもの以外の持ち込みを禁止します。尚、ボールかご、部旗は危険なため、公式練習後競技エリアから出してください。
6. 閉会式は行いません。男女準決勝戦、決勝戦終了後、各コートにおいて表彰を行います。

【注意事項】

1. 大会期間中、選手および学生役員は品位ある行動を望みます。
2. 会場に到着したチームは、直ちに受付を完了してください。
※ 女子の予選グループ戦チームの開館時間は13:30です。厳守してください。
3. 所持品の管理は各チームの責任において行ってください。
4. 試合前の練習は、当日会場で指定された場所以外では絶対に行わないようにしてください。
5. 試合中に生じた負傷については、本連盟は応急対応は行いますが、その責任は一切負いません。
6. 会場の体育館注意事項を守ってください。
7. 会場へは公共交通機関をご利用ください。
8. この大会は、「関西大学バレーボール連盟新型コロナウイルス感染症防止対策マニュアル」に準じて開催します。
9. チームに新型コロナウイルス感染症患者が出た場合は、基本的に大学の方針に従って対応してください。

以上
大阪府学生バレーボール連盟